

適応機種： HONDA ダックス 125 型式： 8BJ-JB04 2022 年 9 月～	HONDA モンキー 125 2BJ-JB02 2018 年 7 月～	HONDA モンキー 125 8BJ-JB03 2021 年 9 月～	HONDA モンキー 125 8BJ-JB05 2024 年 7 月～
---	---	---	---

■販売店様へ

この取扱・取付説明書は、必ずお客様にお渡しください。

■お客様へ

この取扱・取付説明書は、必ず保管してください。

■製造販売元

株式会社 旭精器製作所

■住所

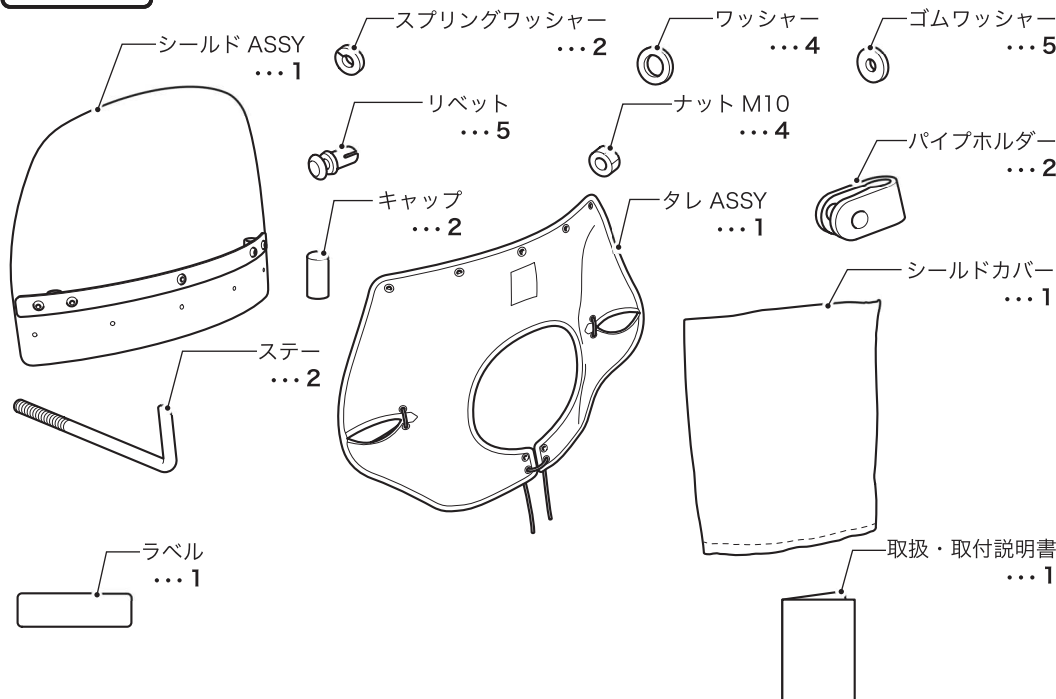
東京都足立区舎人 2-16-21

■TEL

03-3853-1211

このたびは、旭風防 タレ付き風防をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございました。
ご使用前に、この取扱・取付説明書をお読みいただき、いつも手元に置いて、正しい取扱方法により
永くご愛用くださるようお願い申し上げます。

部品構成



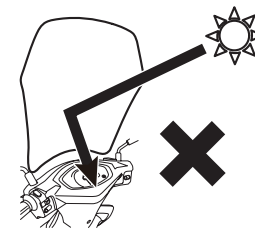
タレ付き風防取扱いについて

⚠ 警告

- 風の強い日は、風の影響を受けやすいので、スピードを控えめに走行してください。
- 駐車する場合は、安定した場所（路面の固い平坦地）を選んでください。
- シールドの著しい傷つきや、黄変がある場合は、破損の原因になりますのでシールドの交換を行ってください。
- スクリュー、ボルト、ナットは確実に締めてください。
締付けが不確実な場合、走行中に脱落し、自分または後続車の乗員や歩行者を死亡、または重大な傷害に至らしめる可能性が高くなります。

ーシールド反射集光についてー

- シールドに直射日光が当たらないように駐車してください。
シールドが凹面鏡になり、反射集光した太陽光が発熱し車両のカバーなどを変形させる恐れがあります。
- 直射日光が当たる場所に駐車する場合は、柔らかいタオルなどでシールドをカバーして直射日光が当たらないようにしてください。



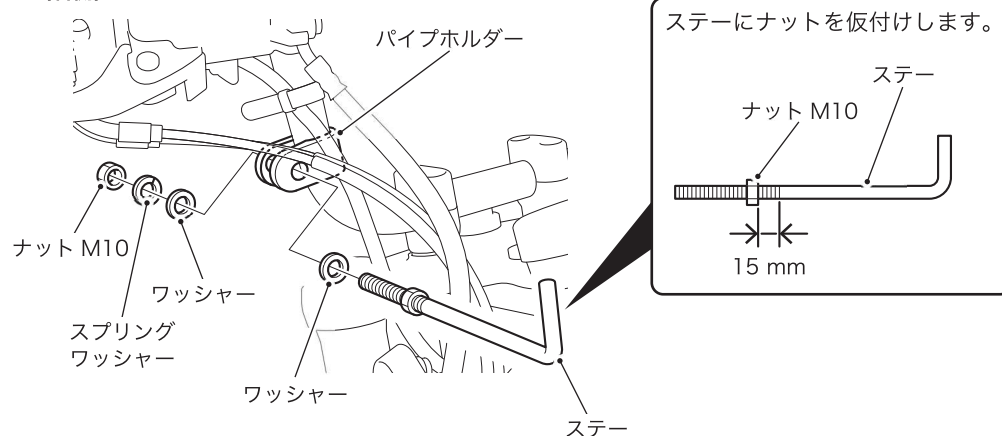
⚠ 注意

- 走行前に取り付け状態を点検し、各部のボルトが確実に締め付けられているか確認してください。
- シールドが汚れた場合は多量の水をかけながら柔らかい布か、スポンジで拭いてください。
- シールドは、傷つきやすいのでブラシなどの洗浄は避けてください。
- シールドの汚れがひどいときは、中性洗剤を使用してください。
- 酸性洗剤、アルカリ性洗剤、ガソリン、ベンジン、シンナーなどの有機溶剤でのお手入れは避けてください。またバッテリー液、ブレーキフルードがシールドに付着しないようにしてください。シールドのプラスチックを損傷します。
- ボディカバー（車体カバー）をかぶせた状態で駐車する場合は、日陰の風通しの良い場所を選んでください。
- ボディカバー（車体カバー）をかぶせて高温下に駐車しますとカバー内に熱がこもり、シールドが変形する場合があります。
- ボディカバー（車体カバー）を使用の際は、シールドに無理な力がかからないものをご使用ください。
小さなものを無理にかけますと、シールドが変形したり、折れたりする場合がありますので注意してください。
- 無理に折り曲げたり、強い衝撃を加えますと破損することがありますので注意してください。

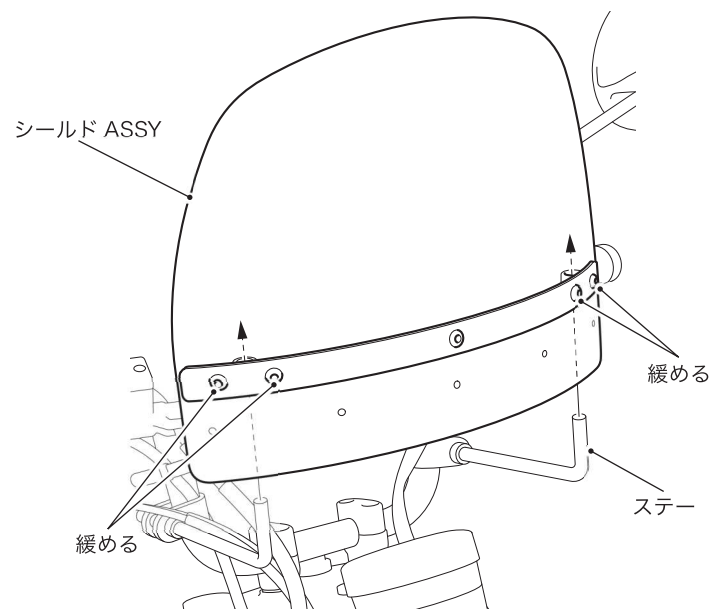
取り付け方法

- 1** 図のようにパイプホルダー、ステーを仮付けします。
 ※パイプホルダーは少し広げながら差し込んでください。
 ※左側も同様に仮付けしてください。

〈右側〉



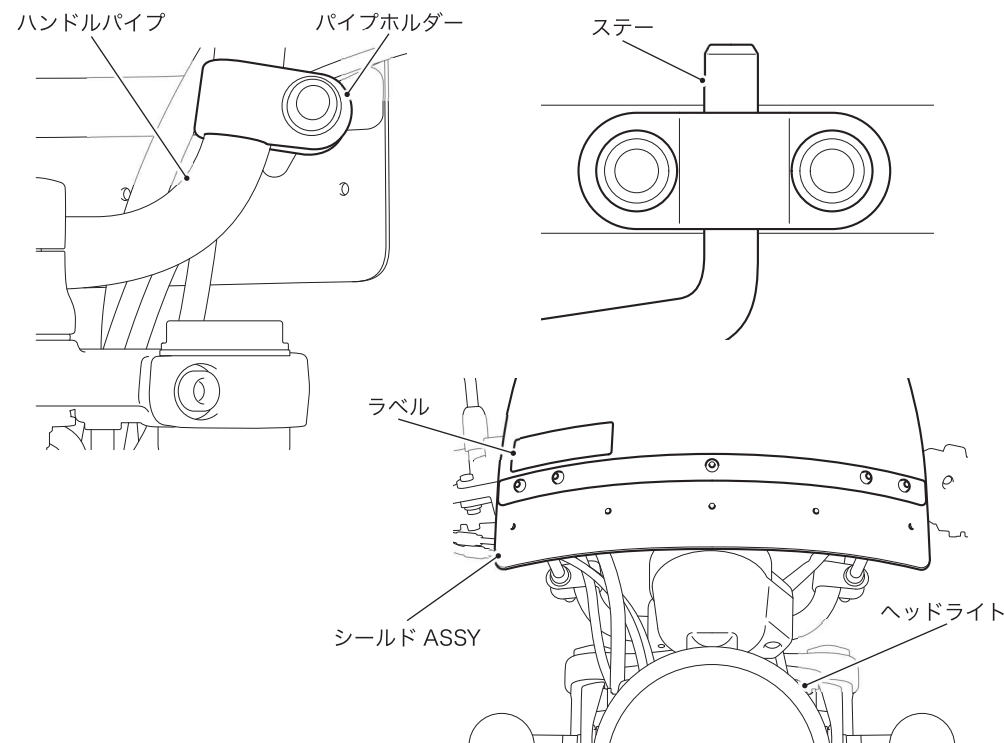
- 2** 図のようにシールド ASSY を仮付けします。
 ※シールド ASSY に仮付けしてあるブラケットのネジを緩めてください。



- 3** 前後左右のバランスを取りながらシールド ASSY の位置を調整し、仮付けした部品を本締めします。
 ※図の位置にラベルを貼り付けてください。

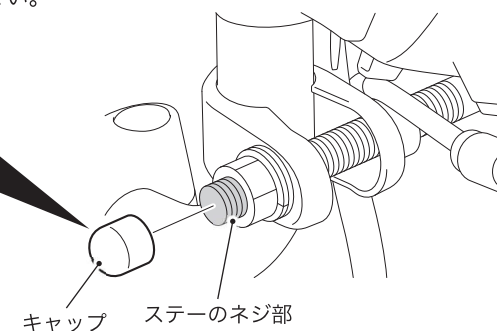
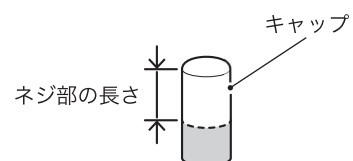
アドバイス

- 本締めする時に、各部品が大きく動かないように各部品を押さえながら本締めしてください。

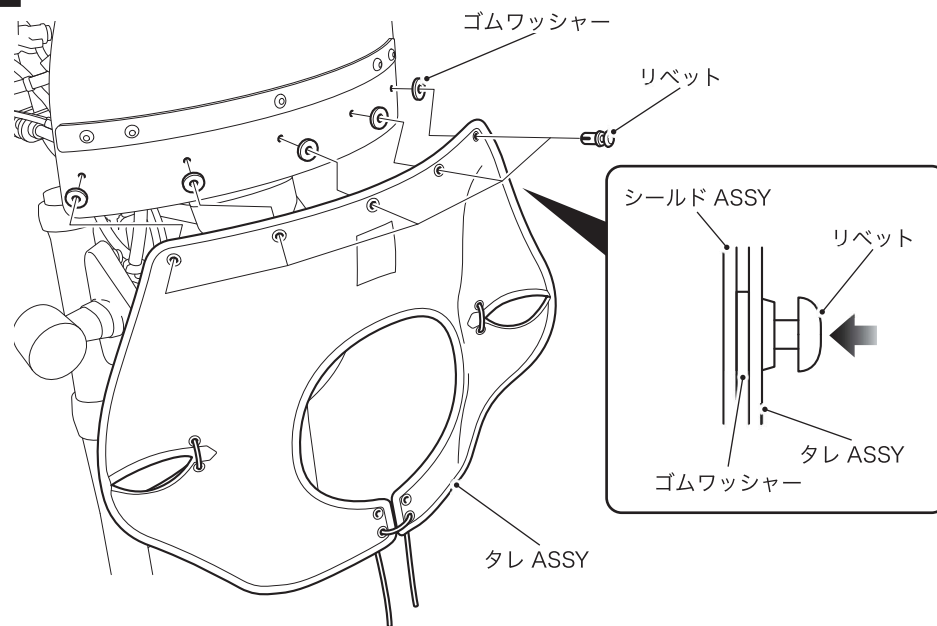


- 4** 図のようにキャップを加工して取り付けます。
 ※左側も同様に取り付けてください。

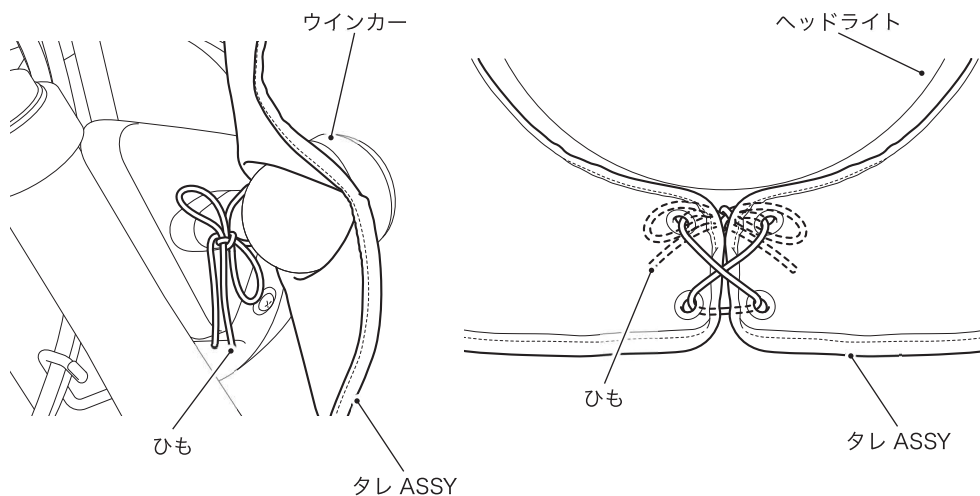
ネジ部の長さでカットしてください。



5 図のようにタレ ASSY を取り付けます。



6 図のようにタレ ASSY のひもを固定します。



シールドカバーの取扱いについて

- シールドカバーは直射日光が当たる場所に駐車する場合、シールドに直射日光が当たらないようにするカバーです。
- 晴れた日に使用する為、風通しの良い素材を使用しています。防水、撥水加工はしていませんので雨の日は使用できません。
- 高温下で放置しますとカバー内に熱がこもり、シールドが変形することがありますので、風通しのよい場所に駐車してください。
- シールドカバーを装着したまま走行しないでください。
- シールドに上からかぶせ、下側のひもを引きカバーをしぼります。風などで飛ばないように、左右のひもをシールドのステーなどにしばってください。

